

新型コロナウイルス感染防止のための遵守事項

新型コロナウイルス感染防止のため、参加申込責任者の方は、下記の内容を熟読され、参加選手全員の了承を得た上、申込されますようお願いいたします。

なお、これを遵守できない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、大会前・大会中に関わらず参加資格を取り消したり、途中退場を求めたりすることがあります。

- ① 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。
 - ア 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
※大会当日の朝は検温をすること。
 - イ 大会前 14 日以内に以下の症状（状況）があった場合
 - a 平熱を超える発熱
 - b 咳、のどの痛みなど風邪の症状
 - c だるさ（けんたい感）、息苦しさ（呼吸困難）
 - d 嗅覚や味覚の異常
 - e 体が重く感じる、疲れやすい等
 - f 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触
 - ウ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - エ 大会前 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ② マスクを持参すること（競技を行っていない時や会話をする時にはマスクを着用すること）。
- ③ ビニール手袋等が必要と思われる方は各自で持参すること。
- ④ 使用した各自のマスクや、ビニール手袋等のゴミ、着衣等は各自で持ち帰るためのビニール袋等を準備すること。
- ⑤ コートサイドにはかごやドリンクケースは設置しないので、各自でバッグ等を持参すること。
- ⑥ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- ⑦ 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ1 m以上）を確保すること。
- ⑧ 競技中に大きな声で会話（気合入れの掛け声等）、応援等をしないこと。
- ⑨ 3密を避けるため、大会参加者以外の応援者等については来場を控えてもらうこと。
- ⑩ 大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

※大会当日は、換気の悪い密閉空間とならないよう、十分な換気を行う必要があるため、常時、換気設備を運転するとともに、随時、窓を開け外気を取り入れますので、シャトルが揺れたり、軌道が変わったりする可能性があります。御理解をお願いいたします。